

Table with 5 columns for time slots (1限 to 5限) and rows for subjects (行政法, 民法, 刑法, etc.) including course numbers, instructors, and units.

修正箇所

- 1.各自、入学年度のハンドブックを確認し、履修計画を立ててください。
2.学年欄の「1」は原則として1年以上、「2」は同じく2年以上、「3・4」は同じく3年以上が履修できます。
3.講義室は基本的に人間社会第1講義棟の講義室を示します。教室欄の「研」は教員研究室、「362」(3階・多目的演習室)、「第1実」(5階)、「第2実」(6階)は人間社会2号館、「人2」は人間社会第2講義棟、「メディア」は学術メディア創成センター、「総」は総合教育講義棟を示します。
4.下線付の科目は、1週間に2回講義が行われます。
5.開講科目によっては、開講時期及び対象学年が法学類細則別表第2とは異なる場合がありますので十分注意してください。
6.★の付く科目はQ1(学期前半)、☆の付く科目はQ2(学期後半)のみにそれぞれ開講される科目です。
7.時間割変更・訂正等は、人間社会系事務部学生課のホームページ「履修登録日程・時間割」に掲載するので常時確認してください。
8.早期卒業を希望する学生は、期日までに必ず教務・学生支援担当へ「早期卒業申請書」を提出してください。
9.「卒業論文」(通年6単位)の履修を希望する学生は、Q1履修登録期間中に教務・学生支援担当へ申し出てください。
10.「卒業論文」(4年)(時間割番号:32281)の履修希望者はQ1履修登録期間中に履修登録を行う他、期日までにLMSコース「法学類Web手続窓口」より履修申請手続きをしてください。
11.「卒業論文」(4年)(時間割番号:32281)の履修希望者はQ1履修登録期間中に履修登録を行う他、期日までにLMSコース「法学類Web手続窓口」より履修申請手続きをしてください。「卒業論文」については、通年科目のため9月卒業予定者は履修出来ません。

※履修訂正期間後は、登録の取消等、変更はできないので注意すること。

※9月卒業予定者は、8月7日(木)以降に開講される集中講義を履修できません。

※8月7日(木)以降に開講される科目は、原則としてQ3以降の成績開示になります。

・開講形態の詳細は各科目のシラバス・LMSコースをご確認ください。
・講義室が複数記載されている科目は、赤字の講義室が対面授業場所、青字の講義室が同時配信受講場所となります。

12.教員免許「公民」の取得希望者は下記の時間割番号で履修すること。

Table with 7 columns: 授業科目名, 時間割番号, 教員, 単位, 学年, 曜日時限, 講義室. Row: 哲学概論A, 32113, 村中, 2, 3・4, 月2, 201

13.足立教員が担当する演習(32254.04.2)は、月曜6限に研究室で開講する。

11.集中講義

Table with 7 columns: 授業科目, 時間割番号, 担当教員, 単位, 学年, 開講予定時期, 講義室, 履修登録時期. Rows include 特講A, 国際私法A, 国際私法B, 比較政治学1, 比較政治学2, 環境政策論 I, 環境政策論, 環境政策論 II, 河川政策論.

今後の変更については、時間割や授業連絡等を随時更新するので、確認すること。
日程の重なる集中講義は、複数履修登録できません。日程が重ならないように履修登録期間内に履修登録すること。